

	<h1>1年G一貫 数学 A</h1>	
--	---------------------	--

教科	科目名	単位数	学年・コース	教科書名	副教材
数学	数学 A	2	1年 G一貫	数学 A (数研出版)	サクシード 数学 I + A (数研出版) サクシード 数学 A 完成ノート (数研出版)

学習目標	公式を暗記するだけでなく、『理解する』ということを重視し、数学的な見方や考え方を身につける。
学習の進め方	日々の数学の学習では復習を中心に行ってください。教科書では演習問題の数が少ないので、日々副教材の問題集や参考書の問題を解くなど自分で工夫してなるべく多くの問題を解くようにしてください。
評価対象・方法	定期試験・単元別試験・小テスト・宿題への取り組みを総合的に評価します。
受講に向けての心構えと準備	2学期に入ると2年生からの理数系・文科系コース選択を考えることとなります。このことと、受験科目の選択は皆さんが大学受験をする際に大きく影響してくる非常に重要な事柄です。数学が必要な受験を選択する場合、数学に対する意識(好きか嫌い、苦手意識があるかないか、より難易度の高い問題に臨む気があるかないかなど)がポイントの1つとなりますので、一年間を通してしっかり見極めていきましょう。

	学習事項	学習内容	備考
一 学 期	第1章 場合の数と確率 第1節 場合の数 (~集合)	数え上げが的確にできるように、その基本的な考え方を学ぶ。ベン図などを用いて要素の個数を求め、様々な順列や、組合せについて理解する。	第1回スタディサポートのフォローアップ
	中間試験		
	第1章 場合の数と確率 第1節 場合の数	数え上げが的確にできるように、その基本的な考え方を学ぶ。ベン図などを用いて要素の個数を求め、様々な順列や、組合せについて理解する。	
	期末試験		
二 学 期	第1章 場合の数と確率 第2節 確率	2つの事象の関係や確率の基本性質を整理し、和事象や余事象の確率を求める。独立な試行の意味を理解し、それを用いた確率を求める。	第2回スタディサポートのフォローアップ
	中間試験		
	第1章 場合の数と確率 第2節 確率 第2章 図形の性質 第1節 平面図形 第2節 空間図形	独立な試行や条件付きの意味を理解し、それを用いた確率を求める。期待値の考えを用いて、どの選択が有利かを判断する方法を学ぶ。三角形の外心・内心・重心等の性質、円に内接する四角形の性質や内接するための条件を正しく理解する。2直線、直線と平面、2平面の位置関係を正しく理解し、さらに多面体についての理解を深める。	11月進研模試のフォローアップ
	期末試験		
三 学 期	第3章 数学と人間の活動	整数の性質に関する基本的な考え方の理解を深め、その性質を事象の考察に活用する。	1月進研模試のフォローアップ
	学年末試験		